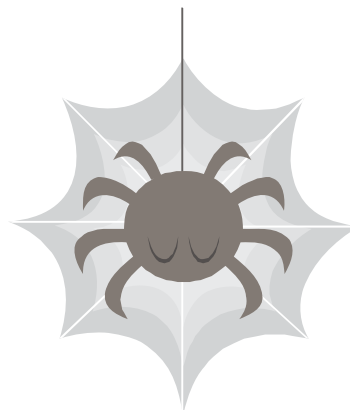


## 第 19 回保存フォーラムのご案内

### 害虫を入れない・増やさない

#### —図書館における総合的有害生物管理—



紙の資料を食害する害虫への対応策として、従来は殺虫処置に重きがおかれていました。しかし近年は、薬剤にできる限り頼らず、清掃や目視点検等により有害生物の発生を抑えるための日常からの環境づくりを目指す、IPM(Integrated Pest Management 総合的有害生物管理)が文化財保護の分野において普及してきています。

IPM は、国立博物館等一部の機関では既に全館的に実施されて効果を上げていますが、国立国会図書館を含め、多くの図書館等ではその段階にまで至っていないのが現状です。そこで今回のフォーラムでは、実務者を対象に、IPM、特にその虫害に対する取組について理解を深めるため、国内のIPM研究の第一人者である木川りか氏(東京文化財研究所保存修復科学センター生物科学研究室長)からお話をうかがいます。あわせて、国立国会図書館が一昨年から昨年にかけて試行したトラップ(捕虫)モニタリング調査の報告と、参加者間の情報・意見交換を行う予定です。

日時：平成 20 年 9 月 11 日(木) 午後 2 時から 5 時まで

会場：国立国会図書館東京本館 大会議室

内容：

1. 講義「図書館における総合的有害生物管理(IPM)とは—概論と取組の実例」

木川りか氏

2. 報告「国立国会図書館におけるトラップモニタリング調査報告」

国立国会図書館収集書誌部資料保存課職員

3. 質疑応答

4. 意見交換

定員： 50 名

申込方法：

電子メールまたは FAX で、(1)お名前、(2)ご所属、(3)ご連絡先(電話番号または電子メールアドレス)および「第 19 回保存フォーラム参加希望」とご記入の上、9 月 1 日(月)までに、下記あてにお申し込みください。参加費は無料です。

国立国会図書館 収集書誌部 資料保存課

電子メール hozonka@ndl.go.jp FAX 03-3581-3291

問い合わせ先：

国立国会図書館 収集書誌部 資料保存課 TEL 03-3506-3356(直通)

ホームページ：[http://www.ndl.go.jp/jp/aboutus/data\\_preservation.html](http://www.ndl.go.jp/jp/aboutus/data_preservation.html)